



2023年12月のルリー口福岡の活動

2023年12月は3地域社会人リーグ順位決定戦の1回戦が実施されました。2023年11月にルリー口福岡は九州リーグを2連覇。九州の代表として3地域社会人リーグ順位決定戦へ臨みました。また、目標であるリーグワンへ参入するために、3地域社会人リーグ順位決定戦の結果が審査項目として含まれています。今シーズンは、チーム全員でこの順位決定戦で優勝することを目標に取り組んできました。

島津製作所 Breakers 戦

12月24日(日)、3地域社会人リーグ順位決定戦の1回戦が JAPAN BASE にて行われました。試合中は雨が降り、気温も低く中でしたが、公式記録で300名のみなさまにご来場いただき、両チームへの熱い声援が飛び交いました。

島津製作所は関西のトップウエストリーグ2位のチーム。しかし、昨年ルリー口福岡が敗戦した大阪府警察にはリーグ戦で勝利しています。トップウエストリーグの上位チームは実力が拮抗しており、決して気を抜くことができないチームです。

試合結果について

結果は、59-12でルリー口福岡が勝利しました。ルリー口は合計9トライの猛攻で、今シーズン取り組んできた攻撃が随所に見られたことが印象的でした。また、9トライの内、4トライは後半20分以降に得点したもので、80分間集中力を切らすことなく試合を進めることができました。

サポーターが選ぶ最も活躍した選手には、2番の竹内嘉章選手たけうちよしあきが選出されました。竹内選手は浮羽研究真館高校の事務室に勤務している選手です。

【竹内選手のコメント】

「個人的には、セットプレーの安定と体を張り続けるというところにフォーカスして試合に臨みました。フォワードは目立ちにくいポジションですが、ピンチを脱出するジャッカルを決める選手や危ないところでラックの近くにいてくれる選手のような魅力的な選手が多いのでぜひ注目してみてください。」

また、体力的にきつい時間帯で、バックスがトライを取り切ってくれて助かりました。バックスも体を張った良いプレーが多く、チーム全体で良いパフォーマンスができたと思っています。

最後にルリー口福岡ファンの皆様、いつも応援ありがとうございます。次戦でも、熱く体を張り続けたいと思いますので、応援よろしくお願いします。」



今後について

この試合に勝利したことにより、次戦2024年1月7日にトップイースト1位のヤクルトレビンズとの試合が決定しました。そして勝敗に関わらず、1月20日もしくは1月21日の試合も決定し、それが今シーズンのルリー口福岡の最終戦となります。また、リーグワン参入への審査結果は2024年1月末に発表予定です。リーグワンへの参入審査を通過すれば、2024年12月からリーグワンの試合が開始されます。引き続き地域のみなさまのご支援・ご声援をどうぞよろしくお願い致します。

※当記事は1月5日時点の情報となります。

ルリー口福岡 Information

リーグワン参入審査
果たして結果はいかに...

審査結果等の最新情報については、QRコードから公式HP・SNS等でご確認ください!